会　報　第4号　平成16年1月21日発行

発行者　青葉区ねことの暮らしを考える協議会（会長　井本史夫）　事務局編集

活動レポート（H15秋冬）

第2回　定期総会（6月）

【6月25日午後2時～区役所会議室】会員、来賓の方々に列席いただき、総会を開催しました。14年度の事業、決算報告や15年度事業計画、予算案承認など、全ての議事が滞りなく進行し1時間ほどで終了しました。

秋のパネル展開催（9月）

【9月16日～24日区役所1階ホール】。昨年同様、会の活動PRのため、啓発パネルの展示を行いました。今年は、会員から寄せられた猫の写真、譲渡情報など新たなコーナーを設けました。区役所を訪れる方がゆっくりと眺め、パンフレットをめくりながら猫への関心を高めていたようです。

こんな機会には日頃の悩みをご相談下さい。

＊パネル展の期間中　＊健康フェステバル
＊区民まつり　＊講演会　＊地域説明会

催し物の開催時には、「相談コーナー」を会場に設けています。猫の飼育、不妊去勢手術や健康管理、のら猫の扱いなどに、精通した専門アドバイサーが待機していますので、お気軽にスタッフに声をかけて下さい。すぐに、解決は難しくても、いろいろな意見を聞くことで、何か糸口が見つかるかもしれませんよ。

健康フェステバルに参加（10月）

【10月2日午後1時～3時区役所1階。】青葉区獣医師会と連携し、パネルや飼育グッズの展示、健康相談、子ネコ譲渡会、フード試供品の配布などを行いました。短い時間でしたが多くの方が、当ブースを訪れて、熱心に展示を眺め、スタッフやアドバイサーに「飼い方」などの質問をしていました。

キャットメイト訪問（6月～10月）

6月に配布した活動状況報告にご回答いただいたキャットメイトグループの活動現場を順番に、事務局員と専門アドバイサーが訪問しています。キャットメイト皆さんのお顔や猫たち、現状や問題点を把握して、今後の援助内容等に反映させたいと考えています。

区民まつり参加（11月）

【11月3日区役所第1駐車場区民まつり会場】パネル展示、パンフレット配布、写真での情報提供と言う形で行った猫の譲渡コーナーに加え、わずかですが物品の販売を試行しました。結果としてあいにくの小雨と言う天候でしたが、物販に惹かれた多くの方がブースをのぞいてくれました。会のPR、猫飼育の啓発などに効果的のようでした。

区福祉保健センターから講演会開催協力がありました。

【9月17日午後2時～3時30分　区役所会議室】区主催の講演会『人と猫との快適生活入門』で、当会の井本会長が講演を行いました。海外での猫達の生活の様子などを写したスライドは、とても貴重なもので受講者の関心も高く、動物行動学を交えたわかりやすいお話にあっという間の1時間半でした。会員の皆様も多く来場いただきました。

今年も協議会主催の講演会を開催します！

どなたでも来場いただけます。

『大学のねこ，街のねこ』～ところ変われば猫変わる～　講師：林　良博先生

日時：16年2月19日（木）午後2時～3時30分　場所：青葉公会堂2階会議室　詳しくは講演会案内チラシにて。

平成15年度　年会費納入のお願い

平成15年度の会費が未納の方は、下記口座までお早めに入金ください。一般会員の年会費は1000円となります。皆様からの会費をもとに、当会は啓発や援助など様々な活動しています。宜しくご協力をお願いいたします。

なお、講演会の会場受付でも、会費の払い込みを受け付けますのでご活用ください。

会員募集中！！

郵便局振替口座　00290－6－16690「青葉区ねことの暮らしを考える協議会」

一般会員、賛助会員の新規入会者を募集しています。猫の飼育の有無などに関わらず、本会の趣旨に賛同いただければ、どなたでもいつでも入会していただけます。事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

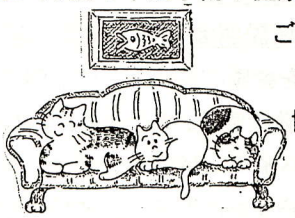
コミュニケーション広場

今回は専門アドバイザーや動物病院キャットメイトさんからの投稿です。
荏田町では地域として猫の問題に取り組みだした。。。と言うお話も。

キャットメイトから

「ラブキャットの会」から活動報告

私たちラブキャットの会では、昨年12月14日地元で初めてバザーを開催しました。当日は天候にも恵まれ、多くの方が来場、おかげさまで予想以上の売り上げとご寄付をいただき、目標にしていた5匹の猫に手術ができます。また、このバザーを通して、猫の不妊手術や健康管理の大切さを地元の方にご理解いただけたようです。



献品等でご支援くださった方や協議会の事務局にとても感謝しております。

地域猫活動が7年目となっている磯子区では、資金集めと啓蒙を兼ねたバザーを実施するグループが多く、開催日には互いに助け合っているようですが、青葉区のキャットメイトグループでは初の試みだったのではないでしょうか？協議会事務局でも、お手伝いをさせていただきましたが、何よりグループ協力者の努力が、地元の方々の大きな理解と支援につながったと思います。今後、他のグループの参考になるような「バザーマニュアル」の作成を考えています。バザーをしてみたいと考えているグループの方は、事務局にお問い合わせ下さい。

専門アドバイザーから

「爪切りの話」

猫は自分で爪とぎをしますが、前足の親指などは爪の生える向きが違うので、伸びっぱなしになりがちです。一回に一つ爪が切れれば上出来のつもりで、優しく声をかけながらやってみましょう。猫の機嫌の良い時に、「ニギニギ」の練習をしておくと、いざ爪切りの時にやりやすいかも。

切るのは爪の先1～2㎜だけですから痛くありません。上手に出来たら、大げさにほめることをお忘れなく。

事務局から会員の皆さんへ

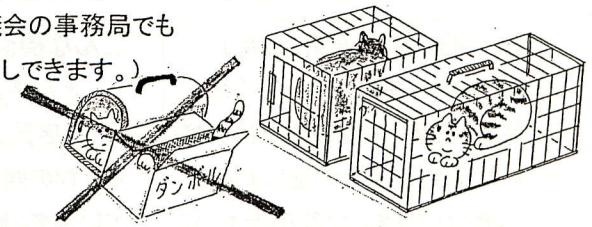
おかげさまで、不妊去勢手術を終了した猫が 100 頭を超えました。会で手術をした猫には、頸部にライフチップが埋め込まれています。ライフチップ番号は事務局で管理しています。又手術時に3種混合ワクチンも接種しています。

＊キャットメイト数 → 36グループ ＊
＊会員数 → 126 人＊

動物病院から

「のらねこちゃんについて」

＊手術のために来院されるときは、ダンボールなどではなく、ケージ又は捕獲器のままなどでお連れください。（小ケージや捕獲器は協議会の事務局でもお貸しできます。）



＊ノミで困ってはいませんか。ノミに対するお薬は内服薬と外用薬(頸部に滴下)があります。ノミは人に対しても皮膚炎をおこします。近くの動物病院にご相談ください。

荏田町の一般会員から

猫問題の解決にがんばってています！

荏田町では、増え続ける猫のトラブルに、繁殖制限し、猫と共生することで解決を図ろうと考えた地域の有志が、昨年 11 月 23 日（日）新荏田自治会館にて、講習会「荏田町の猫について知ろう」を開催しました。講師は「ねこ協議会」の会員の方を通じて協議会のアドバイザーにお願いいたしました。当日は、猫の飼い主、のら猫に餌を与えている人、連合自治会役員、各自治会長など問題意識を持った方々が参加され熱心に講師のお話に耳を傾けていました。協議会の意義についても理解を深め、新たな入会者も出ていました。今後は地域として、自治会などと協力しながら、引き続きねこ問題を検討しきたいと思います。

専門アドバイザーから

キャットフード要りませんか？

キャットフードメーカーから「ローズ物（缶や袋に傷がある品など）」が無料で提供されることがあります。キャットメイトの方にもお分けしたいと思います。しかし、提供時には大量に届き、保管が大変ですので、提供のお知らせがあった7日以内に受け取りに来て下さると助かります。ご希望の方は、前もって下記までFAXにてご連絡下さい。 FAX番号：045（942）3235 日向まで

事務局からキャットメイトの皆さんへ

変更はご連絡を下さい。世話をしている猫、メイトメンバーなどに変更がありましたら、必ず、事務局までご連絡ください。FAX でも受付けます。

事務局 FAX 番号 045（904）2783